## 第3回 Webプログラミング(PHP) 古澤和香奈

### エラー制御演算子

- ・エラー制御演算子のプレフィックス"@"
- ・関数や変数の前に付ける。これをつけた関数や変数はエ ラーを出力しなくなる。
- \$staff\_code = @\$\_POST['code'];
   と、買いた場合、formにcodeの値が入っていなくても defineと表示されなくなる。
- ・エラー演算子はパフォーマンスが落ちるため、特にループ内で使用してはいけない。

# スタッフ情報修正画面

- ・ スタッフ情報修正画面作成(p84)
- · <input type="text" name="名前" value="初期值" />
- . 入力データのチェック画面(p88)
- . スタッフ登録完了画面(p89)

# 分岐画面作成

- ・スタッフ情報修正画面修正(p92)
- · 分岐画面作成と分岐確認(p92)
- isset(値) -> nullがfalse
- ・empty(値) -> 0とnullがfalse
- 分岐画面 画面遷移(p95)
- ・ header('Location: リンク先')

# 分岐画面作成

- 分岐画面 データ受け渡し(p97)
- \$ GET
- 分岐画面 データチェック追加(p98)
- NG画面作成(p99)

# 分歧画面作成 edit\_check edit\_done form input id URL URL

## 削除画面作成

- スタッフ削除確認画面作成(p100)
- スタッフ削除完了画面(p101)

# 追加画面遷移

- ・スタッフ一覧画面に追加ボタン追加(p103)
- · 分岐画面に追加画面遷移追加(p103)

## 参照画面作成

- ・スタッフ一覧画面に参照ボタン追加(p105)
- 分岐画面に参照画面遷移追加(p105)
- スタッフ参照画面作成(p106)